

サ付き住宅等相談員・管理者向け

テキストを販売

必要な知識、技術など解説 シーズネット

高齢者向け住宅の相談・情報提供、研修などに取り組んでいるNPO法人シーズネットは、サービス付き高齢者向け住宅等の生活相談員・管理者向けテキスト「高齢者向け住宅生活相談員必携」Ⅱ写真Ⅱを販売している。



トを設け、日常業務や居住環境などを点検できるよう工夫。

知識③生活相談員に求められる実践技術④演習(事例検討・自己評価)の4部で構成。相談員に必要な福祉・介護・医療サービスの知識や技術、法令などを分かりやすく解説するだけでなく、各項目にチェックポイント

資料編には入居申込書や生活記録シートなどの各種モデル様式、契約書・自己評価のモデルデータは同連絡会ホームページからダウンロードできるため、各住宅の状況に合わせて活用することも可能だ。定価3500円(送料別、10冊以上で無料)。

来月8日、セミナー

サ付き住宅・包括ケアテーマ

シーズネットは「サービス付き高齢者向け住宅と地域包括ケアのこれから」をテーマにしたセミナーを、2月8日午後1時半から札幌市教育文化会館で開催。

今回のセミナーは、国交省補助事業・サ付き住宅等相談員養成研修の一環として開催。白澤政和桜美林大教授(日本ケアマネジメ

住宅とケアマネジメメント「地域包括ケアのこれから」を基調講演。シンポジウム「高齢者向け住宅における相談員の役割を考える」より良い入居者サービスのために」には、研修講師・受講者が登壇し、高齢者住宅の質などについて議論する。定員150人。参加費は同連絡会会員1000円、一般1500円。

第一線で活躍している道内専門職らが執筆、①生活相談員に期待される役割②生活相談員に求められる基礎

ント学会理事長が「サービス付き高齢者向け

テキスト・セミナー申し込みは同法人札幌・住まいるアップセンター ☎011(717)7077。

3月に成年後見制度活用講座

道社会福祉士会

道社会福祉士会は「社会福祉専門職のための成年後見制度活用

半から札幌市教育文化会館(中央区)で開く。基本編「成年後見制度概要と最近の動向」、応用編「社会福祉士後見人の実際」後見人等との連携を考える」参

擁護センター・ぱあとなあ北海道会員らが講師となり、社会福祉専門職と専門職後見人の連携方法などを講義。定員150人。参加費会員500円、非会